韓半島の前方後円墳

藤　田　憲　司

一　はじめに

　韓半島の前方後円墳の研究現状

　　起源論

　　被葬者をめぐる議論

　　分布域と時期の議論

二　韓半島前方後円墳の実態　全羅北道　3 基、全羅南道 14 基

　分布域と特徴

　　形態と立地

　　沿岸部と内陸部

　　埋葬施設

　　副葬品

　　外表施設と埴輪

三　いわゆる倭系古墳と倭系遺物

　分布域　　韓半島南西部

　埋葬施設　　竪穴式石槨・横穴式石室

　副葬品

　倭系遺物　　埴輪

　　ハソウを考える

四　韓半島の前方後円墳の源流

　倭系古墳の系譜論

　　横穴式石室と前方後円墳

　　非畿内型の造墓思想と被葬者像

　　倭系遺物と韓半島系威勢品

　　倭人社会の分布様相

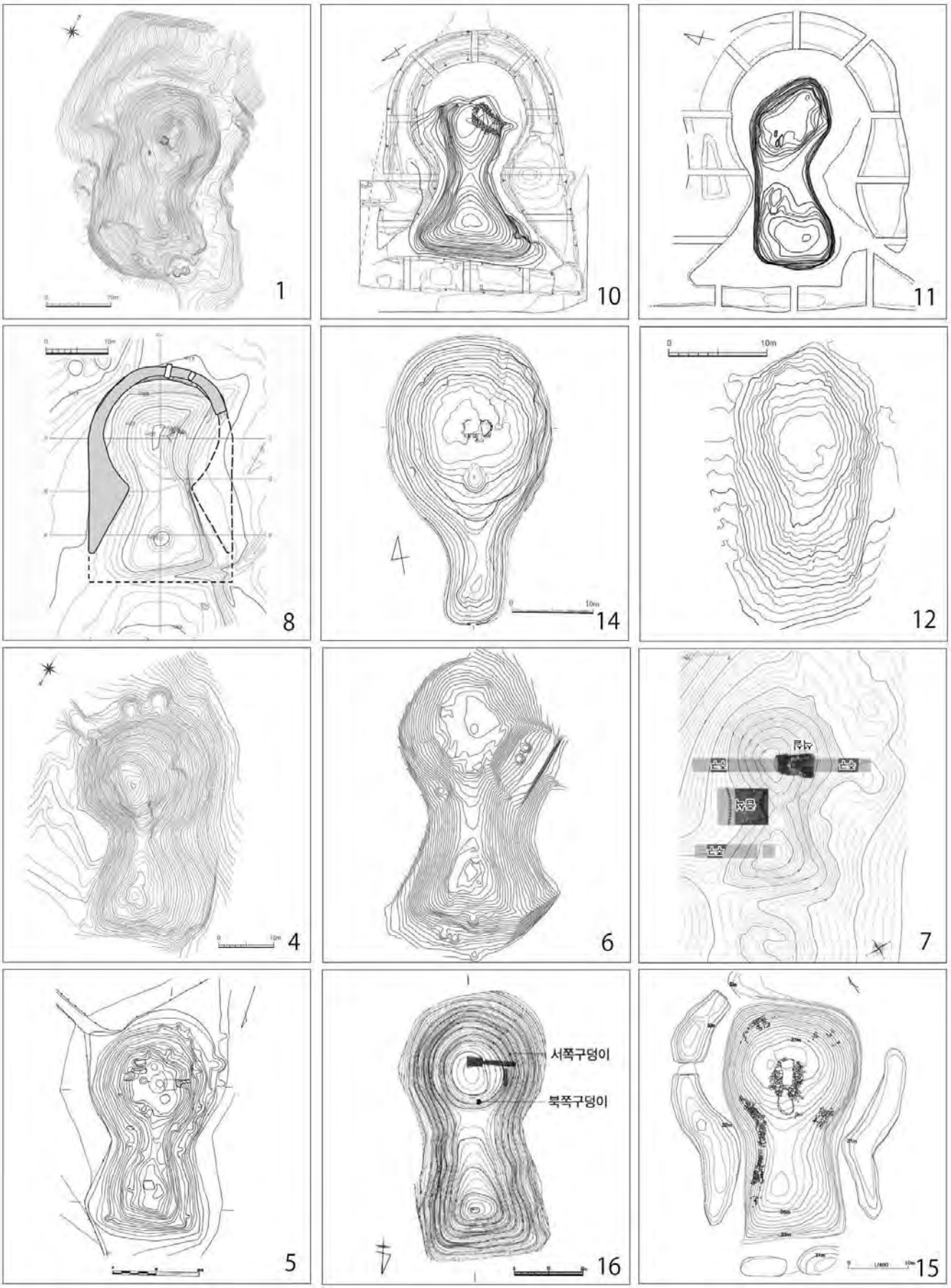
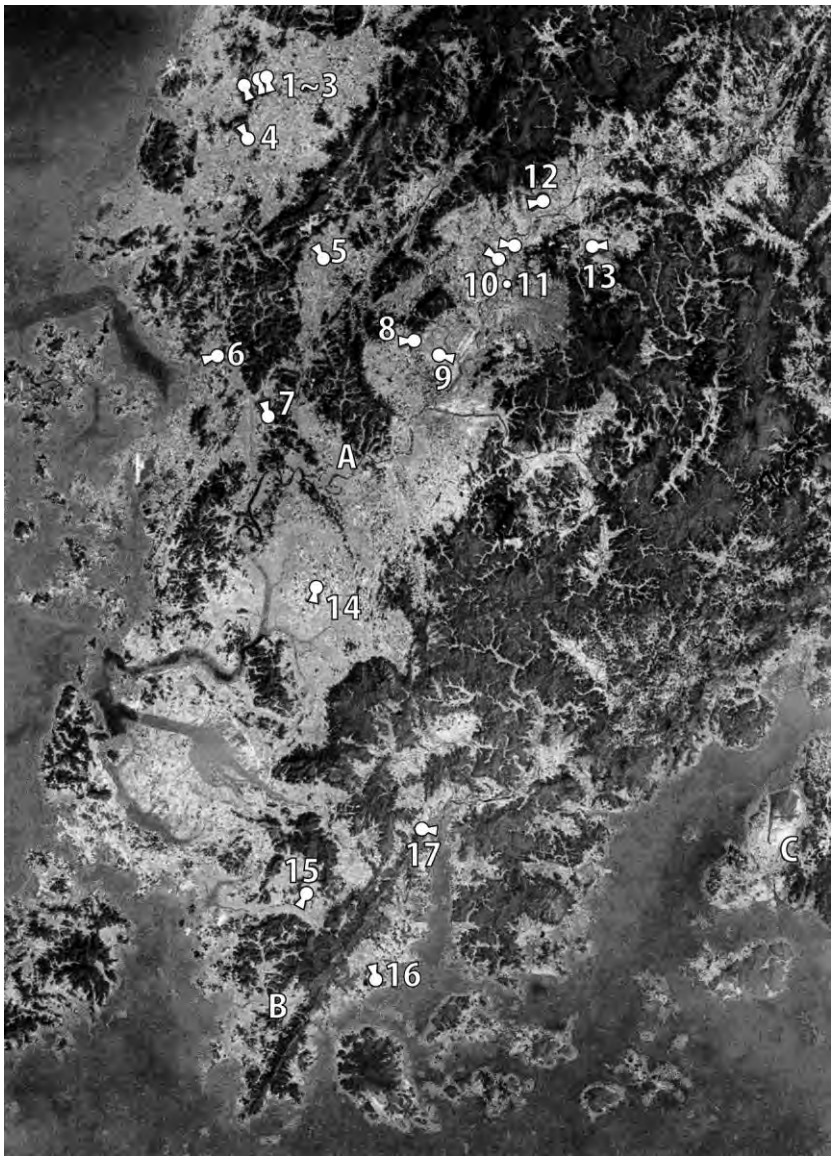


図１　韓国の前方後円墳（大韓文化遺産研究センター2011b をもとに一部改変）



1	全北・高敞	七岩里古墳
2	全北・高敞	新規発見
3	全北・高敞	新規（消滅）
4	全南・霊光	月桂古墳
5	全南・咸平	新徳古墳
6	全南・咸平	竹岩里古墳
		長鼓山
7	全南・咸平	馬山里 1 号墳
8	光州市	明華洞古墳
9	光州市	造山古墳
10	光州市	月桂洞 1 号墳
11	光州市	月桂洞 2 号墳
12	全南・潭陽	月城山 1 号墳
13	全南・潭陽	月田古墳
14	全南・霊岩	チャラボン古墳
15	全南・海南	龍頭里古墳
16	全南・海南	長鼓峰古墳
17	全南・康津	永波里古墳
A	全南・羅州	伏岩里古墳
B	全南・海南	造山古墳
C	全南・高興	野幕古墳

図 2　全羅道の前方後円墳分布図（大韓文化遺産研究センター2011a より一部改編）

図 3　高敞/七岩里古墳